



農機事業

農業生産に必要な不可欠な農業機械を取り扱い、
JA農機センターを通じて生産者の規模や
要望に沿った適正機械の提案と
アフターサービス体制の強化に取り組みます。



JAと一体となった事業体制

県内8JA(5JA及び(株)全農アグリサポート広島)の農機センターと事業を一体的に取り組んでいます。効率的な事業体制やシステムの統一を図り、農家・組合員へ充実したサービスを提供するとともに、営農をきめ細かくサポートします。また、農業機械の展示会や実演会を県内各地で開催し、メーカー各社の最新モデルや新技術の紹介、営農情報の発信等を行っています。



生産コスト低減に向けた取り組み

生産コスト低減に向け、農機メーカーと協議して必要機能を絞り
耐久性を重視した「JA独自型式」や農機メーカーのシンプル・低価
格モデルを「JA推奨型式」として設定し普及拡大を図るとともに、
農業機械の新たな利用形態としてレンタルやリースのメニューを用意
し、利用者のニーズに合った提案活動に取り組んでいます。



アフターサービス体制の充実強化

機械の故障等に迅速に対応するため、修理に必要な部品の物流拠
点を県内に設置し、JA農機センターからの問合せ対応や受発注と
配送業務を行っています。また、JA農機センターと連携して、機械
の安全使用に関する研修会や啓発資材でのPR活動、農繁期前
の使用前点検活動を積極的に展開し、農業機械の安全利用を促進し
ています。



人材育成の取り組み

JA農機担当者の商品知識や修理整備技術の向上を図るため、知識や経験年数に応じた多様な研修会を開催しています。また、資格取得に向けた啓発活動や講習会を開催し、国家検定制度となる農業機械整備技能士、JAグループ独自の検定制度となる農機サービス士、中古農機査定士等の資格者養成を行っています。

